

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】令和 3 年 2 月 25 日 (2021.2.25)

【公表番号】特表 2020-505868 (P2020-505868A)
 【公表日】令和 2 年 2 月 20 日 (2020.2.20)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-007
 【出願番号】特願 2019-541097 (P2019-541097)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 72/02 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 72/02

H 0 4 W 72/04 1 3 6

【手続補正書】
 【提出日】令和 3 年 1 月 13 日 (2021.1.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ユーザ機器 (UE) によるワイヤレス通信のための方法であって、

1 つまたは複数のアップリンク制御情報 (UCI) ビットを提供するために割り振られたリソースを決定するステップであって、前記決定するステップは異なる数の UCI ビットを異なるリソースプールにマッピングするマッピングに基づいて第 1 のリソースプールを決定するステップを含み、

前記マッピングは 1 以上の数の UCI ビットを前記第 1 のリソースプールにマッピングし、

前記割り振られたリソースは前記第 1 のリソースプールの 1 つ以上のリソースを含む、ステップと、

前記割り振られたリソースを使用して前記 1 つまたは複数の UCI ビットを有する物理アップリンク制御チャネル (PUCCH) を基地局に送るステップとを含む、方法。

【請求項 2】

前記 1 つまたは複数の UCI ビットが、前記 UE へのダウンリンク送信に肯定応答するための 1 つまたは複数の肯定応答ビット、スケジューリング要求 (SR)、バッファステータス報告 (BSR)、またはチャネル品質インジケータ (CQI) のうちの少なくとも 1 つを含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記リソースが動的に割り振られる、または半静的に割り振られる

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 1 つまたは複数の UCI ビットが、前記 UE へのダウンリンク送信に肯定応答するための 1 つまたは複数の肯定応答ビットと、1 つまたは複数のチャネル品質インジケータ (CQI) ビットとを含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記割り振られたリソースが、前記1つまたは複数の肯定応答ビットおよび前記1つまたは複数のCQIビットを提供するために割り振られたリソースを含む、

請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記1つまたは複数の肯定応答ビットを提供するために割り振られたリソースが、前記1つまたは複数のCQIビットのために割り振られたリソースと異なる、

請求項 4 に記載の方法。

【請求項 7】

前記1つまたは複数の肯定応答ビットおよび前記1つまたは複数のCQIビットを送るために前記1つまたは複数のCQIビットのために割り振られた前記リソースを使用することを決定するステップをさらに含む、または

前記1つまたは複数の肯定応答ビットおよび前記1つまたは複数のCQIビットを送るために前記1つまたは複数の肯定応答ビットを提供するために割り振られた前記リソースを使用することを決定するステップをさらに含む、

請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記1つまたは複数の肯定応答ビットが、前記1つまたは複数のCQIビットとジョイント符号化される、または

前記1つまたは複数の肯定応答ビットおよび前記1つまたは複数のCQIビットが、別々に符号化される、または

前記1つまたは複数の肯定応答ビットが、前記1つまたは複数のCQIビットの第1の部分とジョイント符号化され、前記1つまたは複数のCQIビットの第2の部分と別々に符号化される、

請求項 4 に記載の方法。

【請求項 9】

前記1つまたは複数のUCIビットが、前記UEへのダウンリンク送信に肯定応答するための1つまたは複数の肯定応答ビットと、バッファステータス報告(BSR)ビットとを含む、

請求項1に記載の方法。

【請求項 10】

前記割り振られたリソースが、前記1つまたは複数の肯定応答ビットおよびBSRビットのために割り振られたリソースを含む、

請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記1つまたは複数の肯定応答ビットを提供するために割り振られたリソースが、BSRビットのために割り振られたリソースと異なる、

請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

BSRビットのために割り振られた前記リソースを使用するか、または前記1つまたは複数の肯定応答ビットを送信するための他のリソースを使用するかを、前記1つまたは複数の肯定応答ビットの数に基づいて決定するステップをさらに含む、

請求項 9 に記載の方法。

【請求項 13】

前記1つまたは複数の肯定応答ビットが、バッファステータス報告(BSR)情報とジョイント符号化される、

請求項1に記載の方法。

【請求項 14】

ワイヤレス通信のための装置であって

1つまたは複数のアップリンク制御情報(UCI)ビットを提供するために割り振られたリソースを決定する手段であって、前記決定することは異なる数のUCIビットを異なるリソースプールにマッピングするマッピングに基づいて第1のリソースプールを決定することを

含み、

前記マッピングは 1 以上の数の UCI ビットを前記第 1 のリソースプールにマッピングし、

前記割り振られたリソースは前記第 1 のリソースプールの 1 つ以上のリソースを含む、決定する手段

と、

前記割り振られたリソースを使用して前記 1 つまたは複数の UCI ビットを有する物理アップリンク制御チャネル (PUCCH) を基地局に送るための手段とを含む、装置。

【請求項 15】

プロセッサにより実行されるときに前記プロセッサに請求項 1 から 13 のいずれか一項に記載の方法を実行するようにする命令を含むコンピュータ可読記録媒体。